

一平磯礁ノ位置ハ明石海峡東口ノ北側ニテ北方ノ海岸ヲ離ル、事凡半里ナリ

一浮標ハ該礁ノ直南側ニテ退潮ノ節水ノ深廿五尋ノ處ニ浮置ス

一一ノ谷山(エンドビル)ノ頂嶺ハ該標ヨリ北五十一

度三十分東北岸舞子濱ナル白石砲臺ハ北六十四度

三十分西淡路島ノ北端ナル江崎燈臺ハ南七十六度

三十分西ニ當ル但右ハ真方位ナリ

一浮標ハ赤色ニシテ頂ニ球状ノ籠ヲ載ス其高サ水面ヨリ一丈五尺ナリ

築造方アール、ハンリ、ブランドン

二月十二日 九年

内海播磨洋鹿ノ瀬ニ浮標ヲ設ク

工部省布達

今般内海播磨洋鹿ノ瀬ニ於テ別紙位置形状ノ通一箇ノ浮標設置候條此旨布達候事 工部 二月十二日

明治九年 西曆一千八百八十一年 第三号鹿ノ瀬浮標

一日本政府布告ス内海鹿ノ瀬ト唱ル浅洲ノ位置ヲ示スタノ一箇ノ浮標ヲ設置ス

一浮標ノ位置并ニ形質ハ左ニ詳記スル者ナリ

明治九年二月十二日 西曆一千八百八十一年 第二号

横濱辨天燈臺寮

燈臺頭 佐藤興三

一鹿ノ瀬ト唱ル浅洲ノ位置ハ内海播磨洋ノ東方ニ

ニシテ江崎燈臺ヨリ西南九九野離
 一浮標ハ該洲ノ中央ヨリ凡四百五十間南ニ寄り退潮ノ節水ノ深サ十七尋ノ處ニ浮置ス
 一江崎燈臺ハ該浮標ヨリ北七十九度東淡路ナレリ
 一ウレジ山ノ頂ハ南五十四度東淡路ノ西海岸江ノ浦ニ近キ江崎ノ西端ハ南五度東ニ當ル但右ハ真方位ナリ
 一浮標ハ赤色ニシテ頂ニ球状ノ籠ヲ載ス其高サ水面ヨリ一丈五尺ナリ工部

築造方

アール、ヘンリ、グラントン

五十五

横濱港碇泊場浮標ノ位置ヲ變換ス

三月十日

工部省布達

神奈川縣下横濱碇泊場浮標ノ位置左ノ通變換候條
 此旨布達候事 三月十日

明治九年西曆一千八百八十六年 第四号

横濱碇泊場浮標

- 一 日本政府布告ス横濱碇泊場ノ南方ナレ洲ノ延出
- 二 因リ從前其北端ヲ示セル浮標ノ位置ヲ變換セ
- 一 現今浮標ノ位置ハ干潮ノ時水ノ深サ四尋半ノ所
- 二 ノ從前ノ位置ヲ距ル北ニ五十間ナリ
- 一 地本ハ該浮標ヨリ南十五度東掘割川口ハ南三十